



水際で守る 日本の未来



税関発足150周年

2022プルーフ貨幣セット

税関が明治5年11月28日（1872年）に、前身である運上所から改称され、正式に発足してから、令和4年（2022年）で150周年を迎えます。
これを記念して、造幣局からプルーフ貨幣セットが販売されることになりました！
デザインの一部公開とあわせてご紹介します！

銀メダル及び中板ケースデザイン

表面



■ 過去（右）と現在（左）の業務風景

裏面



■ 港（下段）と飛行機（上段）

発売時期：令和4年10月頃

問合せ先：独立行政法人造幣局

（造幣局サポートダイヤル）

TEL：050-3615-6332

（午前9時～午後8時、年中無休）

おかけ間違いのないようご注意ください。

造幣局HP：<https://www.mint.go.jp/>

販売価格、販売予定数量、
購入方法等の詳細は、
後日ご案内します！



プルーフ貨幣とは



特殊な技術を用いて表面に光沢を持たせ、模様を鮮明に浮き出させた貨幣のこと。500円から1円までの6種類のプルーフ貨幣やメダルを特製革ケースに組み込み、カバーケースに収納した様々なプルーフ貨幣セットが販売されている。

（参考：通常プルーフ貨幣セット〔年銘板（有）〕）